

各 位

東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号
株式会社 エスプール
代表取締役会長兼社長 浦上 壮平
(コード番号：2471)

問い合わせ先：
取締役管理本部担当 佐藤 英朗
電話番号 03 (6859) 5599 (代表)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 27 日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、本年 1 月 13 日に公表いたしました平成 28 年 11 月期（平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日）の連結業績予想を、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想値の修正(平成 27 年 12 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日)

(単位:百万円/未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,220	270	258	183	61 円 05 銭
今回修正予想 (B)	9,146	486	474	382	127 円 20 銭
増減額 (B - A)	926	215	215	198	—
増減率 (%)	11.3	79.8	83.6	108.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 11 月期)	7,267	59	49	△68	△22 円 86 銭

2. 修正の理由

売上高につきましては、人材ソリューション事業において、企業の人材不足感が強まっている中、グループ型派遣を強化したことにより、主力のコールセンター業務と店頭支援業務がともに好調に推移しました。

損益面につきましては、前述の人材ソリューション事業の増収効果に加え、ビジネスソリューション事業では、障がい者雇用支援サービスにおいて、新規・既存ともに引き合いが非常に強く、相対的に収益率の高い農園の設備販売が計画を上回ったほか、スマートメーター設置業務において、生産性の向上や臨時業務の受託により、売上総利益率が大きく改善しました。以上の理由により、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益が、前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。

以上

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意ください。